議案審議

一般会計予算や条例の一部改正などに対する質疑応答の内容を、要約して紹介します。

平成29年度一般会計歳入歳出補正予算

こども園新築基本設計委託料について

問 高橋七重議員

①こども園建設に伴い関連する4つの事業は、こども園建設とは切り離して事業を進めることはできないのか。

②旧蓬田中学校を改修しての試算はできないのか。

関連する4つの事業
- 旧庁舎、車庫、保健センターの取り壊し
- 中央公民館の改修
- 保健センター、中央公民館の旧蓬田中への一時移転
- 役場車庫整備

答 総務課長

①敷地面積、駐車場等の確保の観点から、一体的に整備する必要がある。

②積算は可能であるが、跡地の利活用が最善である。

再問 高橋七重議員

こども園の面積が決まってからでも遅くないのではないか。4つの事業は答申されてからの内容ということか。

答 総務課長

検討委員会でも保健センター・書庫の取り壊しについては説明している。

問 三本松和美議員

保健センター裏に北須川が流れている。地盤強化を同時に考えていかなければならないが、十分に検討するのか。

答 総務課長

北須川改修については考えていない。地質・地盤調査は実施する。

再問 三本松和美議員

保健センターを維持しながら対応できる方法を考えてはどうか。

答 総務課長

可能と思われるが、その場合、園舎は相当小さくなる。

再々問 三本松和美議員

こども園を統合し新築すると、財政的に措置され負担が少なくなる可能性があるのか。

答 総務課長

補助金を活用し、残りは過疎債と一般財源負担でやりたい。

三本松議員修正動議
こども園新築基本設計委託料を削除し、修正案を提出。

修正案に対する質疑が交わされました。

問 阿部 清議員

よもぎ荘はこれまで15年間穏やかに生活している。村民の代表である議員が、大きな不安をあおる発言をすべきではない。これまで検討委員会や議員会でも十分議論、説明してきた。

答 三本松和美議員

こども園建設が、災害に対する見方を考え直すきっかけとなった。

議会議員の意思決定がされない。

問 瀬谷一男議員

旧中学校の利用は安全確保が難しいという意見であった。実質一般会計からいくらでるか、村民に伝えていく必要があるのではないか。

答 三本松和美議員

研修してきた朝陽(あさひ)学園（P14参照）は2階建てで問題なくやっている。旧蓬田中学校は体育館・グラウンドもあり有効活用できる。

再問 瀬谷一男議員

朝陽(あさひ)学園は80人スタッフで安全が行き届く。

検討委員会では直接現場の声、保護者、各地区の代表者の声を聞いており、意見を尊重すべき。

答 三本松和美議員

検討委員会の意見を無視している訳ではない。安全面・財政面・地形的条件などを考えてのこと。

問 佐藤孝雄議員

災害対策が解決すれば、若者が住める環境になるのか。

答 三本松和美議員

旧蓬田中学校周辺は、総合運動場や住宅があり、若者の場を作れると考える。

採択の結果、〈修正案〉賛成1、反対10で否決しました。〈原案〉賛成10、反対1で可決しました。

議員提出議案
平田村議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部改正について

反対 高橋七重議員

実質賃金は下がっている報告もある。農業全体での伸びもみられない。そうした状況から議員の報酬を上げるべきではない。

賛成 瀬谷一男議員

福島県人事委員勧告に基づくものであるから賛成する。

採択の結果、賛成9、反対2で可決しました。